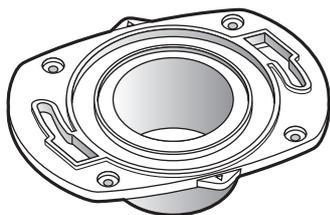


施工説明書



アラウーノ リフォーム用既設床フランジ CH120FR01

- 施工説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。
特に「安全上のご注意」は、施工前に必ずお読みください。
- 施工説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。
また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。
- この商品は日本国内専用品ですので、日本国外での設置はしないでください。
- この施工説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意

必ずお守りください

◎人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った施工をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



実行しなければならない内容です。

注意



必ず守る

- 必ず対応した便器に使う
水漏れの原因となります。
- 床面は、水平に施工する
凹凸があると便器がぐらつき、水漏れの原因になります。
- 床面と既設の床フランジ上面の高さを合わせて施工する
段差がある状態で便器を設置すると、排水不良、水漏れの原因になります。

- 床フランジとリングの接着は、排水管・リングの種類の適合、接着向きを正しく行う
- 床フランジとリングの接着は、接着面全周に接着剤を塗り奥まで十分接着する
床フランジ部よりの水漏れ、臭気漏れの原因となります。
- 2階以上のトイレルームは、必ず排水管まわりのシーリングをする
階下への水漏れのおそれがあります。
- 床フランジが床からの浮きや、がたつきがないようしっかりと4か所を締め付ける
便器がぐらついたり、水漏れのおそれがあります。

同梱部品

◎開梱後、まず同梱部品を確認してください。

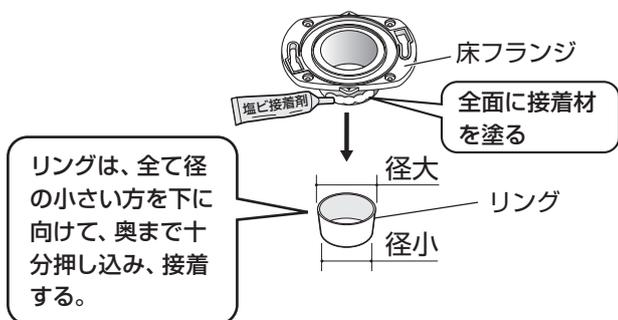
部品名	数量	部品名	数量	部品名	数量
床フランジ本体 	1	VU75 リング 	1	VP100 リング 	1
VU100 リング 	1	トラスタッピンねじ (φ5×35mm) 	4	※PシールやT型ボルトなどは、アラウーノシリーズ リフォームタイプの配管セットに同梱のものをお使いください。	

施工手順 (寸法単位: mm)

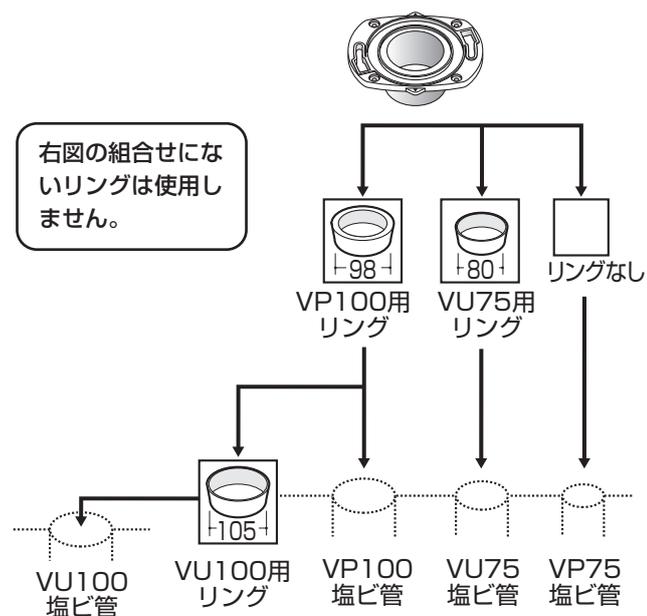
1 床フランジとリングを取り付ける

排水管に適合するリングを使用し、床フランジを排水管に接着する。

リングの接着方向



床フランジ用リングと排水管との組み合わせ



注意

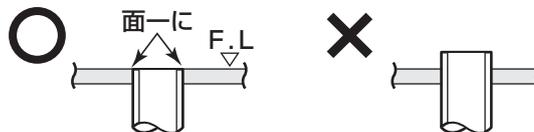


必ず守る

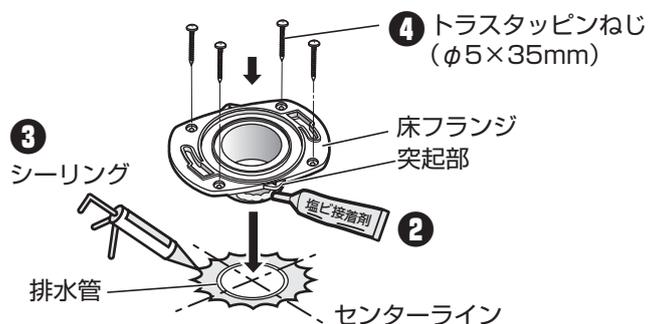
- 床フランジとリングの接着は、排水管・リングの種類に適合し、接着向きを正しく行う
- 床フランジとリングの接着は、接着面全周に接着剤を塗り奥まで十分接着する
床フランジ部よりの水漏れ、臭気漏れの原因となります。

2 床フランジを取り付ける

- 1 排水管を床面の面一に切断する。
(床面より排水管がでると、便器ががたつきます。)



- 2 床フランジと排水管を接着する。
突起部をセンターラインに合わせて、床面にあたるまで、床フランジを差し込む。
- 3 2階以上のトイレルームの場合は排水管まわりをシーリング防水する。
- 4 トラストタッピンねじで床フランジを固定する。



お願い

- 床フランジは、フランジ部が必ず床仕上げ面の上に乗るようにしてください。
- 床材がタイルの場合は、木栓またはアンカープラグを使用し、床フランジのフランジ部の下面がタイルに接するようにしてください。



注意



必ず守る

- 床面は、水平に施工する
凹凸があると便器がぐらつき、水漏れの原因になります。
- 床面と既設の床フランジ上面の高さを合わせて施工する
段差がある状態で便器を設置すると、排水不良、水漏れの原因になります。
- 2階以上のトイレルームは、必ず排水管まわりのシーリングをする
階下への水漏れのおそれがあります。
- 床フランジが床からの浮きや、がたつきがないようしっかりと4か所を締め付ける
便器がぐらついたり、水漏れのおそれがあります。

▶▶▶ アラウーノシリーズの施工説明書へ

パナソニック株式会社 水廻りシステムビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地

©Panasonic Corporation 2014

DCO412-1084